



# 7月

## 石和第三保育所 えんだより



平成 30 年 6 月 29 日発行  
 〒406-0026 笛吹市石和町中川 330  
 TEL 055-262-2061 090-1692-8244  
<http://isawadaisan.com>  
 E-Mail [info@isawadaisan.com](mailto:info@isawadaisan.com)

水しぶきを浴びて歓声をあげる子ども達の姿が輝く季節の到来です。プールでの本格的な水遊びはもちろんのこと、雨上りの水たまりやテントに溜まってこぼれていく水を見つけて遊び出したり、それらがエスカレートして泥んこ遊びになっていたり、シャワーやミストをいつまでも浴びていたり、水と戯れている子ども達の表情は実にまぶしく、つい見入ってしまう毎日です。子どもって本当に水が好きなのですね。生活の中でなくてはならない水、その水から生きる力・パワーをたくさんもらって、目・耳・口・鼻・皮膚感覚といった五感を磨いていかれるようにたくさんの水遊びを用意していきたいと思ひます。

水遊びと共に大人気な活動の一つに外部講師によるアート教室、サッカー教室、リトミック、ダンス教室があります。これらの教室は何年前かより子ども達の成長に合わせて必要と感じて取り入れてきたものです。アート&アート、ダンス教室は、子ども達の自分を表現する力の弱さが気になって、サッカー教室は自分を律することができない子の姿が気になって、取り入れてみました。その効果は言うまでもありません。

アート教室は年長児のみですが、2 時間もの長い間、トイレへ立つ子もいない程、集中して取り組んでいます。ここには「みんな違って、みんないい」という大原則があります。どの作品においてもその輝いている部分をみんなで認め合います。表現することが苦手だった子もいつしか素直に感性豊かに表現し始めていることに驚かされます。

ダンス教室は 3 歳児以上が受けています。ヒップ・ホップ系のアップテンポなダンスです。白組の教室を覗いた時、全員がインストラクターの真似をして真剣に生き活きと踊っていたことに感動しました。その中には、赤組だった時には担任の陰に隠れて動かずにいた子の姿もありました。今の時代に合ったダンスなのであって、その道を極めていない人でないと、こうはいかないと感じました。(余談ですが、その必要性を再確認し次月からは月 2 回のレッスンを依頼することとなりました。)

自分を表現できることはとても大切なことです。その基盤をこの乳幼児期につくっておくことを目標に保育を進めています。

### 6月のトピックス



ヘビーピンク：大好きな児童館で…友達存在を感じながら…♪

ピンク組：はじめはおそろおそろ…いつしかずぶ濡れになって大はしゃぎ♪

桃組：ほくたち、決まってるでしょ!! ちびっこワールドカップ♪

赤組：楽しいダンス教室おととと…片足立ちだってお手のもんさ♪

黄組：夏は何と言ってもプール遊び!! バタ足だっできるんだよ♪

白組：ソーラン節♪ この腰の落とし方…ここまではなかなかできない…夏祭りに乞うご期待!

### インフォメーション

■夏祭り 7月13日(金) 園児集合 18:45 会場：石和東小学校校庭(雨天時：体育館)

毎年恒例の保護者会主催の行事です。子ども達が楽しめるように保護者会で準備を進めてくれています。子ども達も、夏祭りに向けて、毎朝のお集まりで盆踊りを楽しみ、活動の中でお店屋さんごっこをする等、当日をより楽しめるように毎日の活動が展開されています。保護者の皆様もお子さんの踊る姿を見るだけでなく、盆踊りの輪と一緒に入りお祭りの雰囲気を楽しみましょう。もちろん、お祭りの縁日もお楽しみください。

当日の流れ・・・1、おみこし入場 2、白組ソーラン節 3、全園児盆踊り 4、屋台開始 5、花火

準備がありますので、当日は、17:00 までのお迎えにご協力お願いします。

■夏祭りの事前購入チケットを7月11日(水)のお迎え時に赤組前にてお渡しします。お子さんのお迎え前にチケットの受け取りをお願いします。受け取りの際に間違えがないかその場で確認をお願いします。

■絵本の世界で感じよう 7月7日(土) 10:30~11:30

心理カウンセラーの資格を取得した中田先生による、心も体も癒される、大人向けの絵本のワークを開催します。絵本を題材に、楽しみながら『言葉』について考えらう内容です。ワーク参加のための保育は受け付けていませんが、3歳以上小学生くらいのお子さんであれば一緒に参加できます。

■毎週土曜日、9:30~11:30、園庭開放を行っています。7月~8月はミニプールを準備しておきますので、水遊びが楽しめます。親子(就学前のお子さん対象。園児も可)でご利用ください。土曜保育利用の園児さんと一緒に活動になりますが、保護者さん監視の下、マナーを守って、楽しく涼しく過ごしましょう。

※水遊びには危険が付きものです。園庭開放時のお子さんの安全は保護者さんに託されます。何かあっても保育園では責任が負えないことをお伝えさせていただきます。

■予告：8月の行事予定

●8月22日(水)：誕生会 8月生まれのお子さんの保護者の皆様、ご参加をお待ちしています。



# 熱中症



本園で最近起きた  
熱中症事例・・・

もともと、大人に比べ身体の水分が多く、腎機能が未熟なため、脱水を起こしやすい乳幼児。さらに、喉の渇きや身体の異変を自分から訴えられず、気が付くと脱水が進んでいることも・・・。

園だより6月号にて、その症状をお伝えしましたが、今回は、最近、園で見られた事例等を基に、その対処法についてお知らせします。

**事例1** 土日の最高気温は22℃～24℃と涼しい体感であった。週明け最高気温30℃以上の予報となり、体感的にも蒸し暑い日となった。活動の前後や途中での水分補給を行い、休憩も取り入れて過ごしていた。

夕方、園庭遊びをしていた2歳男児が多汗・顔色不良・脱力感が見られたため、医務室で横になる。衣服をゆるめ、足を高めに拳上した体制をとり、アイスノンで冷やす。10分ほどで会話ができるようになり、笑顔が戻ってきた。



**事例2** 週明けから蒸し暑い日が続いていた。朝のお集まり後、表情がさえない3歳女児。水分補給を促したところ、泣き始め、倒れてしまいそうになった。医務室で休むが、泣き止まず、苦痛がある様子が伺えた。

## ＜考察＞

事例からは熱中症が疑われましたので、その対応を行っていき安全の確保に努めました。翌日には、2名とも元気に登園してきました。背景に、「夜間の睡眠が十分とれなかった」「疲れがでてきていた」・・・といった生活リズムの不安定な状態から熱中症に結びついてしまうこともあるため配慮が必要です。健康状況を毎日チェックし、ご家庭での生活面でも無理のないようにしてください。

⇒⇒もしも熱中症になったら・・・



## ＜涼しい場所に寝かせる＞

日陰やクーラーの効いたところなど、涼しい場所に移動し、衣類をゆるめて楽にさせます。湿ったタオルなどで体を拭き、うちわ等でおおぎます。首・脇の下・足の付け根に冷やしたタオルや冷却シート等をあてて、体を冷やします。

## ＜水分をとる＞

少量の水分を数回に分けて与えます。  
多量の水は嘔吐するので避け、スポーツドリンクや経口保水液などを少しずつ飲むようにします。



★体温の上昇と体の調節機能のバランスが崩れると、  
どんどん身体に熱が溜まってしまいます。★

⇒そうならないためには・・・

**偏食をしない** 体調を崩さないように三食しっかり食べてバランスの良い食事を心がけましょう。

特に朝食は重要です。朝食には寝ている間に消費したエネルギーを補充し、脳を活性化させることで身体を目覚めさせる役割があります。そうはいても、「朝、なかなか食べてくれない」という悩みをもつお母さんも多いようですが、焦らず、まずは「一口だけでも食べる」習慣をつけていきましょう。ヨーグルト・果物・トマト・きゅうり・シリアル・パン・おにぎり等、お菓子類はリストから外し、お子さんが何か好きなものを見つけて、必ず「食べる」習慣をつけ、少しずつ、量が増えていったらいいですね。

⇒日頃から心がけておくこととして・・・

**顔色や汗のかき方を十分に観察しましょう！** 子どもを観察した時、顔が赤く、ひどく汗をかいている場合には、深部体温がかなり上昇していると推察できるので涼しい環境下で十分な休憩を与えましょう。

⇒こんな時には要注意です・・・

**かぜのひきはじめ、下痢などで脱水状態に近い  
寝不足、生活リズムの乱れ（朝食を食べないなど）**

➤ 体調が悪い時には特に注意が必要です！！

## ◆ 事務連絡 ◆

★7月分の保育料は7月31日（火）、指定した口座から引き落とされます。口座残金の確認をお願いします。

☆保育短時間認定（8:30～16:30）のお子さんが対象時間外保育となる場合はご相談ください。